



令和5年度 とくしま集落再生表彰



こおざとまちづくり協議会

廃校を地域の「つどい」と「防災」の拠点に ～ 交流イベントでつなぐ郡里の未来～

統合により役目を終えた小学校が、いま再び地域住民の笑い声と温かな交流で満たされている。地域の活力維持と防災拠点の確保を目的に平成29年に設立された「こおざとまちづくり協議会」は、旧郡里小学校を「郡里地域活動センター」として再生し、住民の手によるまちづくりを進めている。

再生された学び舎は、地域住民の憩いの場、交流の場として新たな役割を果たしている。校内の調理室を活用した「地域食堂」では、まちづくり農園や地域で育てた野菜などを使い、低価格で食事を提供することで多世代の交流を生み出した。加えて、花見や運動会、廻り踊りなど四季折々のイベントも開催され、地域に笑顔の輪を広げている。なかでも約7万個のLEDが校舎やグラウンドを飾るイルミネーションは、地域内外から多くの人々が訪れ、冬の夜を彩る一大イベントとして年々賑わいを増している。

今後は、他団体との連携をさらに深め、多世代が交流できるイベントや防災活動を継続。この場所を大切な「地域コミュニティの場」として次世代へ残していくことを目指している。

こおざとまちづくり協議会

住所 / 徳島県美馬市美馬町字玉振前1番地1

代表者 / 園原 義正

連絡先 / 0883 - 63 - 2180



(写真上)冬の夜空を彩る約7万個のイルミネーション。住民の手で飾り付けられたあたたかな光が、静寂な校舎を幻想的な空間へと変え、訪れる人々を魅了している。

(写真下)満開の桜が咲き誇る春の校庭。花見などの季節行事も催され、桜の下で談笑する住民たちの笑顔があふれ、温かな交流の輪が広がっている。